

岐阜大学 公開講座 「日本刀のおはなし」

日時：令和元年7月7日（日） 13時00分～16時00分（途中15分ほど休憩）
※受付は12時30分より開始

会場：岐阜大学 サテライトキャンパス 多目的講義室（大）
（岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階、
http://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu_sc/src/）
※サテライトキャンパスは、岐阜駅前にあります。大学敷地内ではありません。

募集人数：100名（定員になり次第受け付けを終了します）

対象：中高生、及び一般市民（本公開講座の内容は主に中高生を対象としています）

参加料：無料

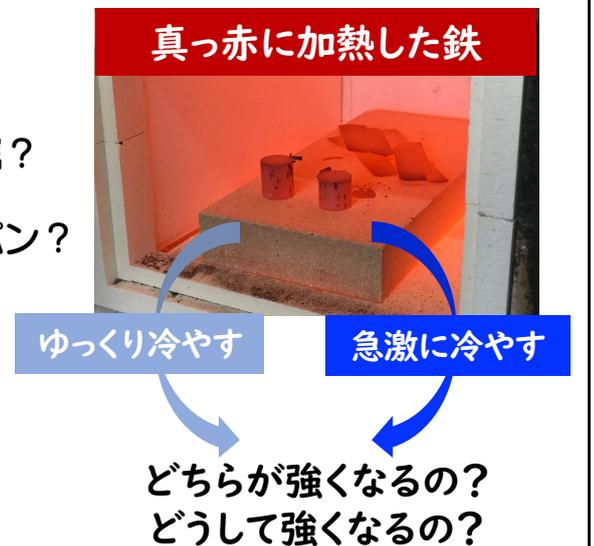
講師：岐阜大学 教育学部 技術教育講座 中田 隼矢 准教授

講義内容：私たちの身の回りには、金属でできた様々な製品が溢れています。岐阜県は金属製品の製造が盛んな地域であり、包丁などの刃物が特に有名です。岐阜県で刃物づくりが盛んになったのは、室町時代頃から続く日本刀づくりの伝統が今も受け継がれていることが要因の一つです。本講義では、金属が持っている様々な特徴について紹介するとともに、約1000年前に完成した鉄の特性を最大限活かした刃物・日本刀の特徴を主に金属工学の観点から解説します。

講義予定内容の一部

- 鉄、銅、アルミニウム、何が違うの？
- 金属は全て硬いの？
- 硬い氷を簡単に切ることができるのはどの金属？
- 金属を溶かすのは大変？
- お肉を美味しく焼けるのはどの金属のフライパン？
- 金属にも細胞があるの？
- 炭素を食べると鉄は変身できる？
- 鉄が好きな湯加減は？
- 鉄の鎧と鋼の鎧、どちらが丈夫？
- 日本刀の作り方は料理と同じ？
- 日本刀は砂鉄でできている？
- 日本刀づくりは神様のため？

※高等学校の「化学」の知識があるとわかりやすいと思います



申込方法：①「氏名（ふりがな）」、②「学年（または職業）」
以上の項目を下記の申込み先メールアドレスまでお知らせください。折り返し、受付番号をお知らせしますので、パソコンのメールを受信できる環境から送信下さい。

申込締切：2019年7月3日（水）まで

申込先：tnakata-katana@gifu-u.ac.jp（岐阜大学 教育学部 中田 隼矢 宛）